

倫理委員会（議事概要）

国立病院機構 東近江総合医療センター

日時・場所	令和元年5月13日（月） 18:10～18:40 きらめきB
構 成 員	(委員長) 辻川副院長 (副委員長) 目片副院長 (委員) 内科診療部長、薬剤部長、看護部長、事務部長、企画課長 外科診療部長 (外部委員) 山 びわこ学院大学 准教 古川 ふるかわ社労士事務所 代表 藤澤 浄光寺 住職 (オブザーバー) 院長 (事務局・書記) 管理課長
議 事 概 要	
(1) 申請課題について	
① 2019-01 申請者：神田 暁博	
課題名：「当院における小腸出血に対するマネージメントの検討」 (申請者から別紙資料に基づき研究等の実施計画について説明)	
概 要：小腸内視鏡診療ガイドラインによって小腸出血のストラテジーが示された が、当院において小腸出血に対してバルーン内視鏡 (balloon-assisted endoscopy:BAE) を行った症例を振り返り、小腸出血に対す るマネージメントを考察する。	
審査判定：本件については承認	
② 2019-02申請者：菊池 克久	
課題名：「日本人工関節学会の人工関節登録制度」 (申請者から別紙資料に基づき研究等の実施計画について説明)	
概 要：日本人工関節学会においてもわが国における人工関節手術の正確な現状を 把握し、エビデンスに基づいた手術のガイドラインを国民に示すことが求 められているため、わが国の国情にあった Arthroplasty Registryの確立と運 営を目的として、このたび全国規模での調査を行うこととした。	
審査判定：本件については承認	

議 事 概 要

③ 2019-03 申請者：西村 幾美

課題名：「がん薬物療法に係る薬剤師のレジメン確認項目共通化への検討」
(申請者から別紙資料に基づき研究等の実施計画について説明)

概 要：本研究ではレジメン研究班で設定したがん化学療法レジメン内容の確認項目を、実際に多病院で前向きに用いることで得られる問題点等を抽出していくことを目的とする。

審査判定：本件については条件付承認。

(意 見)

- ・実施期間について「東京病院院長の研究実施に関する決定通知発行後」ではなく、「当院倫理委員会承認後」に修正。
- ・オプトアウトの研究責任者にかかる所属（病院名）を記載。
- ・オプトアウトの対象患者の期間については、「2019年7月1日～2019年9月30日」とすべきである。

(2) 迅速申請課題について

①2019-04 申請者：赤堀 浩也

課題名：「尾側膵切除術に対する術中膵管ドレナージの安全性と有用性に関する検討」（担当者変更による）

概 要：人事異動に伴い担当者の変更を行う。

審査判定：本件については承認

②2019-05 申請者：赤堀 浩也

課題名：「人工膵臓を用いた周術期血糖管理による腹部手術後合併症予防効果の前向き単盲検比較研究」（担当者変更による）

概 要：人事異動に伴い担当者の変更を行う。

審査判定：本件については承認

(3) 次回開催日について

令和元年6月10日（月） 受託研究審査委員会終了後

以 上